

# きゅうしゅう

## No.14

編集・発行 九州防衛局 総務部  
福岡市博多区博多駅東2丁目10-7  
福岡第2合同庁舎内 TEL.092-483-8811

### 1 九州地区自衛隊・米軍による東日本大震災災害派遣活動

### 玖 珠 町 特 集

### 2 陸上自衛隊玖珠駐屯地紹介

### 3 自治体紹介 ～大分県玖珠郡玖珠町～

### 4 周辺対策事業紹介 ～九州防衛局～

### 5 インフォメーション

玖珠盆地の朝霧と  
町のシンボル「伐株山」

96式多目的誘導弾  
システムによる射撃訓練



74式戦車による  
徹甲弾射撃



協同転地演習における  
戦車の揚陸



九州防衛局 Kyushu Defense Bureau



1

# 九州地区自衛隊・米軍による東日本大震災災害派遣活動

東日本大震災で犠牲になられた方々に哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。今回の大震災では全国から陸海空自衛隊及び在日米軍が被災地に派遣され、行方不明者の捜索・瓦礫の撤去、支援物資の輸送、給水、入浴等の生活支援活動などを行い、活動の一部は現在でも継続して行われています。管内自衛隊及び米軍の活動概要を次のとおりまとめてみました。

## 陸上自衛隊

### 派遣部隊

- 第4師団
- 第4師団司令部
- 第16普通科連隊
- 第19普通科連隊
- 第40普通科連隊
- 第41普通科連隊
- 対馬警備隊
- 第4特科連隊
- 第4後方支援連隊
- 第4通信大隊
- 第4師団司令部付隊
- 第4偵察隊
- 第4施設大隊
- 第4戦車大隊
- 第4対舟艇対戦車隊
- 第4高射特科大隊
- 第4飛行隊
- 西部方面隊
- 西部方面生活支援隊  
(第8後方支援連隊を基幹とした部隊)
- 警務支援隊  
(第134警務隊、第135地区警務隊)

### 主な活動

生存者の救助、行方不明者の捜索、給水支援、炊事・給食支援、輸送支援、医療支援、施設支援、入浴支援、燃料提供、患者空輸、慰問演奏

### 活動場所

宮城県気仙沼市、南三陸町及び登米市



第4後方支援連隊 入浴支援(気仙沼市)



第4特科連隊 給食支援(南三陸町)



第40普通科連隊 捜索活動(南三陸町)



第16普通科連隊捜索救助活動(気仙沼市)

## 海上自衛隊

### 派遣自衛艦

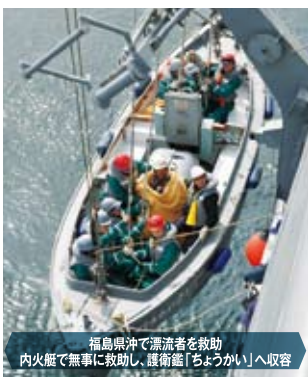
- 護衛艦:「さわぎり」「くらま」「あけぼの」「ありあけ」「ちよukai」「あしがら」
- 補給艦:「はまな」「おうみ」
- 掃海艦:「ひらしま」「たかしま」「やくしま」
- 多用途支援艦:「あまぐさ」
- 下関在籍艦艇掃海艦:「なほしま」「とよしま」
- 勝連在籍艦艇掃海艦:「あおしま」「しじま」

### 派遣部隊

- 佐世保警備隊(水中処分隊、港務隊)
- 佐世保衛生隊(移動衛生班)
- 沖縄基地隊(水中処分隊)

### 主な活動

行方不明者の捜索・救助、救援物資の輸送・配付、入浴支援、診療支援、港湾の啓閉業務



福島県沖で漂流者を救助、内火艇で無事に救助し、護衛艦「ちよukai」へ収容

## 航空自衛隊

### 派遣部隊

- 西部航空方面隊空災部隊
- 西部航空方面隊司令部
- 第5航空団(飛行教導隊、飛行教育航空隊を含む。)
- 第8航空団
- 西部航空警戒管制団
- 第2高射群
- 西部航空方面隊司令部支援飛行隊
- 西部航空施設隊
- 西部航空音楽隊
- 第12飛行教育団
- 航空教育隊
- 第3術科学校(第13飛行教育団を含む。)

### 主な活動

捜索救助、給水支援、給食支援、入浴支援、医療支援、道路啓閉・瓦礫除去、輸送支援等

### 主な活動場所

宮城県東松島市、石巻市等



雪の中の給水支援活動



捜索活動を行う航空自衛官

## 在日米軍

### 派遣された佐世保基地を母港とする米艦船

- 強襲揚陸艦エセックス(LHD2)及び同艦乗船の第31海兵遠征部隊
- ドック型揚陸艦ハーバースフェリー(LSD49)
- ドック型揚陸艦ジャーマンタウン(LSD42)
- ドック型揚陸艦トーテュガ(LSD46)

### 主な活動

- 陸上自衛隊北部方面隊の災害派遣隊員及び車両等の輸送支援
- 東北地方沿岸被災各地への支援物資空輸
- 宮城県気仙沼沖の大島における瓦礫撤去支援

- ①気仙沼大島で地元住民とともに瓦礫撤去作業を行う第31海兵遠征部隊の米海兵隊員
  - ②気仙沼沖合の強襲揚陸艦エセックスから支援物資空輸のため飛び立つ米軍ヘリ(CH-53Eシー・スタリオン)
  - ③陸上自衛隊北部方面隊の災害派遣車両輸送支援を行うドック型揚陸艦トーテュガの船内
  - ④震災避難民に届ける品物を寄付する米海軍兵(気仙沼沖合の強襲揚陸艦エセックス艦内にて)
- 写真脚注)ここに掲載した写真は、米海軍及び米第7艦隊のホームページから転載したものです。



## 2

## 陸上自衛隊玖珠駐屯地紹介

## 駐屯地司令挨拶

## 前島駐屯地司令抱負を語る



玖珠駐屯地司令(第4戦車大隊長)前島2等陸佐(平成23年4月19日付着任)

玖珠駐屯地は、西部方面隊における全ての対機甲戦闘部隊(戦車部隊、対舟艇対戦車部隊)と各整備支援部隊等が所在し、九州防衛における骨幹戦闘力の本拠地として、重要な役割を担っています。また、西日本最大の演習場である日出生台

演習場に隣接し、訓練環境にも非常に恵まれた駐屯地と言えます。一方で、近年、陸上自衛隊の骨幹戦闘力である戦車・火砲は削減の傾向にあり、我々にとって極めて強い「逆風」の中にいることも事実です。

しかしながら、各部隊における動揺は微塵もなく、更なる練度向上と即応態勢維持のため、隊員は、日夜厳しい訓練に励んでいます。これは、緊張感を増しつつある我が国周辺地域情勢や国内における各種災害等の脅威に対する高い意識と「他に代えることの出来ない機能」としての使命感とプライドがあるからに他なりません。

今後も、時代の趨勢に流されることなく、より一層の練磨を重ねて、地域住民、周辺部隊等から信頼され、頼られる駐屯地・部隊であり続けることが我々の目標です。



玖珠駐屯地

## 部隊紹介

玖珠駐屯地は、大分県玖珠盆地に位置し、国指定大岩扇山、更に東に西日本最大の日出生台演習場を控え、西に天領日田市、南にわが国最大の二重メサと呼ばれる卓上台地の万年(はね)山、九重連山を望み、北には、全国的に有名な景勝地耶馬溪へ続く自然環境に恵まれた人口約一万八千人の玖珠町に駐屯しています。

伐株(きりかぶ)山

玖珠駐屯地  
ロゴマーク

第4戦車大隊  
第8戦車大隊  
第4対舟艇対戦車隊  
玖珠駐屯地業務隊  
第4後方支援連隊第2整備大隊戦車直接支援中隊  
第8後方支援連隊第2整備大隊戦車直接支援中隊  
第4後方支援連隊第2整備大隊対舟艇対戦車直接支援隊  
第400会計隊  
第304基地通信中隊玖珠派遣隊  
第134地区警務隊玖珠連絡班  
玖珠情報保全派遣隊



本部隊舎



駐屯地正門



一般隊舎

# 訓練風景

前進観測班の陣地進入  
(第4対舟艇対戦車隊)



機動打撃により激走する戦車中隊  
(第4戦車大隊)



攻撃前進中の戦車中隊  
(第8戦車大隊)



20キロ行進  
(玖珠駐屯地業務隊)



高機動車を整備する整備員  
(対舟艇対戦車直接支援隊)



雪の中で整備をする整備員  
(戦車直接支援中隊)



格闘訓練



日出生台演習場

災害派遣

東日本大震災災害派遣活動

第4戦車大隊

第4後方支援連隊第2整備大隊

戦車直接支援中隊

第4対舟艇対戦車隊

第4後方支援連隊第2整備大隊

対舟艇対戦車直接支援隊

第8戦車大隊

第8後方支援連隊第2整備大隊

戦車直接支援中隊

玖珠駐屯地からの派遣隊員は、主に宮城県気仙沼市、本吉町、南三陸町において、行方不明者の搜索活動、生活支援を実施しました。

現在も、一部の隊員が活動中であり、駐屯地としても引き続き如何なる状況にも即応し得る態勢を保持しています。

気仙沼市地区



隊員一丸での炊事支援

本吉町地区



瓦礫の中を搜索する隊員

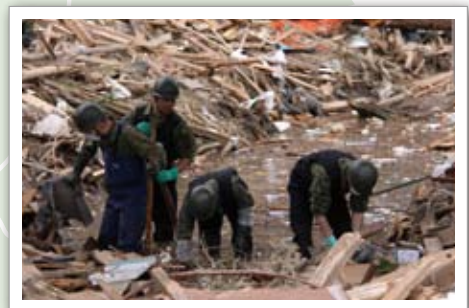
南三陸町地区



行方不明者の搜索をする隊員



建物の中を搜索する隊員



川の中を手作業で搜索する隊員

駐屯地イベント情報



駐屯地記念行事(騎馬ドリル)



日本童話祭(巨大鯉のぼり)



駐屯地成人式(74式戦車との綱引き)



伐株山からサンタに扮した隊員がパラグライダーで降り

玖珠駐屯地名物料理「伐株オムライス」



玖珠町のシンボル「伐株山」のように山型に盛り付けたご飯の上にとろとろ卵のオムレツを載せ、山頂からソースを流します。ブロッコリーで森の緑を、季節に合わせたソースやトッピングでパリエーションも様々です。

レシピ (2人前・自衛隊サイズ)

ケチャップライス

- 精米 ..... 200g
- 強化精麦 ..... 10g
- 鶏もも ..... 50g
- バター ..... 小さじ1
- 塩こしょう ..... 少々
- たまねぎ ..... 50g
- チキンライスの素 ..... 10g

とろとろ卵オムレツ

- 鶏卵 ..... 150g
- マヨネーズ ..... 10g
- 砂糖 ..... 5g
- 塩 ..... 1g
- バター ..... 10g

トマトソース

- オリーブオイル ..... 5g
- にんにく ..... 4g
- ベーコンスライス ..... 40g
- たまねぎ ..... 160g
- 冷凍グリーンピース ..... 10g
- コンソメ ..... 1g
- みりん ..... 20ml
- ホールトマトカット ..... 100g
- トマトケチャップ ..... 60g
- オレガノ ..... 少々
- パプリカピーマン ..... 30g

トッピング

- ブロッコリー ..... 50g
- ごぼうスティック ..... 4本

◆ケチャップライスを作る

具は炒めて市販のチキンライスの素で味付け、炊き上がりご飯と混ぜます。

◆トマトソースを作る

- ①みじん切りのにんにく、1cmに切ったベーコン、たまねぎを炒め、調味料を入れて弱火で煮込みます。
- ②1cmに切ったパプリカピーマンを加えます。

◆とろとろ卵オムレツを作る

- ①マヨネーズを混ぜてとろとろとした仕上がりを目指します。
- ②フライパンで1人前ずつ、焼きます。

◆伐株山のように盛り付ける

- ①ご飯をおわん型に盛り、フライパンで作ったとろとろオムレツをかぶせます。
- ②トマトソースを山頂より流し、ブロッコリー、ごぼうスティックを山頂に立てれば出来上がり。

### 3 自治体紹介

## 大分県玖珠郡玖珠町

高齢者が尊敬と感謝の気持ちで支えられ、  
若者が生き生きと活躍でき、子どもたちが元気に育ち、  
住民が安心して暮らせる町。



町長あいさつ

玖珠町長 朝倉 浩平

玖珠町は、大分県の西部に位置し、九州第一の河川、筑後川の支流となっています。支流には三日月の滝、清水瀑園をはじめ、随所に滝や湧水地をもっており、水が演出する多様な地形をみせています。玖珠盆地を取り囲むように、我が国最大の二重メサ台地の万年山、伐株山、岩扇山、鏡山がそびえ、また北界に接して耶馬溪、南界には九重連山があり、さらに東方には広大な日出生台演習場が広がり、豊かな山なみの懐に抱かれ、静かな落ち着いた玖珠のたたずまいをかもしだしています。このような自然の中、星空の撮影に適した環境となっており、九州で有数の星の観測地となっています。

「日本のアンデルセン」と呼ばれ、全国各地を行脚した口演童話作家「久留島武彦」の生誕の地であり、「童話の里づくり」を目指しています。5月5日には、子供の祭り「日本童話祭」が毎年開催され、町内外から多くの子どもたちが集まります。

また、寒暖の差を生かした玖珠の農産物は味が良く、特に大嘗祭にも献上された玖珠米は、

全国食味ランキングで西日本唯一の特A米に格付けされました。また、「豊後玖珠牛」も玖珠を代表する自慢の一品です。

陸上自衛隊玖珠駐屯地は、昭和32年9月に玖珠町の中心部に近い「名草台」と呼ばれる台地に開設され53年の歳月が過ぎました。その間、特科大隊から第4戦車大隊並びに第4対舟艇戦車隊へ、更に昭和54年には第8戦車大隊も移駐され、西日本最大の日出生台演習場をその訓練場として練度維持を図られています。

自衛隊員の方々は、「日本童話祭」をはじめ町内で実施されます各種行事への参加、玖珠川河川敷での清掃活動など、地域社会における奉仕活動などに積極的に参加していただいております。町の発展のために大変ご尽力をいただいております。

今後とも、更なる共存共生に努め、地域と自衛隊が半世紀を超えて築き上げてきた良好な関係を大切にして、より良い町づくりを進めていきたいと考えています。是非一度「童話の里くず」にお越しください。



① 三島公園 童話碑



② 豊後森機関庫



③ ジャンボ鯉のぼり



④ 角牟礼城址



⑤ 鏡山の風車

- ①三島公園 童話碑 「日本のアンデルセン」久留島武彦の童話行脚を記念して三島公園に建てられた「童話碑」。
- ②豊後森機関庫 扇形の九州では唯一現存する「豊後森機関庫」。貴重な近代化産業遺産。
- ③ジャンボ鯉のぼり 「日本童話祭」の名物「ジャンボ鯉のぼり」
- ④角牟礼城址 戦国時代末期の穴生積みの石垣が残り、全国的にも貴重な遺跡の一つ「角牟礼城址」
- ⑤鏡山の風車 玖珠町のメサ台地のひとつ鏡山にそびえ立つ「巨大な風車群」

## 4 周辺対策事業紹介

### ～九州防衛局～

陸上自衛隊日出生台演習場周辺では、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づき、各種補助事業を実施しています。日出生台演習場の周辺市町村などに対する周辺対策事業費としては、平成22年度約16億円の助成を行っています。

#### 障害防止

障害防止事業としては、演習場内の荒廃により、降雨時に河川が溢れたり、自衛隊の大型車両の通行などによって生ずる障害を防止したり軽減したりするため、市町村などが行う河川改修、砂防ダム、道路等の工事に対して助成を行っています。



流路工  
(森川)



町道  
(上の市・平原線)

#### 民生安定

民生安定事業としては、演習場があることによって周辺住民の皆さんのくらしに影響を及ぼす場合に、市町村などが行う道路、公園、コミュニティ供用施設、ごみ処理施設等の生活環境施設や農業機械等の農業用施設等の事業経営の安定に寄与する施設の整備に対して助成を行っています。



コミュニティ  
供用施設  
(玖珠自治会館)

#### 調整交付金

特定防衛施設周辺調整交付金事業としては、砲撃などが行われることにより、特にその周辺の生活環境や地域開発に影響を受けている市町村に対し、交通・レクリエーション・社会福祉施設等の公共用施設の整備に使用できる交付金を交付しています。



改修前

三島公園  
(リニューアル)



改修後

利用状況

# 5 インフォメーション

## 平和を仕事にする —— 自衛官募集中

募集種目	募集人員	資格	受付期間	試験期日	合格発表	入(隊)校
陸上自衛官 (看護)	参考(平成22年度) 約5名	看護師免許を有し、 保健師・助産師免許 を有する者(見込含) で36歳未満の者	9月5日～9月30日	11月19日	24年1月6日	24年4月上旬
看護学生	参考(平成22年度) 陸 約70名	高卒(見込含)24歳 未満の者	9月5日～9月30日	1次 10月22日 2次 11月19・20日	1次 11月4日 最終 24年1月6日	24年3月下旬 ～4月上旬
航空学生	参考(平成22年度) 海 約70名 (うち女子若干名) 空 約70名 (うち女子若干名)	高卒(見込含)21歳 未満の者	8月1日～9月9日	1次 9月23日 2次 10月15～20日 3次 11月12～ 12月15日	1次 10月7日 2次(海) 11月8日 (空) 11月4日 最終 24年1月20日	24年3月下旬 ～4月上旬
防衛大学校学生 (一般)	参考(平成22年度) 人文・社会科学専攻 約65名 理工学専攻 約285名	高卒(見込含)21歳 未満の者 (自衛官は23歳未満)	9月5日～9月30日	1次 11月5・6日 2次 12月13日～ 17日	1次 12月2日 最終 24年1月24日	24年4月上旬
自衛官候補生 <small>所要の教育を経て、3ヶ月後に2等陸・海・空士に任用</small>	男子 参考(平成22年度) 陸 約3,650名 海 約250名 空 約620名	18歳以上27歳未満 の者	年間を通じて行って おります。	受付時にお知らせ します。	試験時にお知らせ します。	採用予定通知書で お知らせします。
	女子 (3・4月採用) 参考(平成22年度) 陸 約500名 海 約120名 空 約50名	18歳以上27歳未満 の者	8月1日～9月9日	9月25～28日 ※いずれか1日を指定 されます。	11月10日	24年3月下旬 ～4月上旬
高等工科学校生徒 (一般)	参考(平成22年度) 約260名	中卒(見込含)17歳 未満の者	11月1日～ 24年1月6日	1次 24年1月14日 2次 24年1月28 ～31日	1次 24年1月23日 最終 24年2月17日	24年4月上旬

※詳しくは防衛省ホームページまたは各地方協力本部へお問い合わせ下さい。

### 地方協力本部一覧(九州地方)

**福岡地方協力本部**

〒812-0878 福岡県福岡市博多区竹丘町1丁目12番  
TEL: 092-584-1881

**長崎地方協力本部**

〒850-0862 長崎県長崎市出島町2-25 防衛省合同庁舎2F  
TEL: 095-826-8844～6

**宮崎地方協力本部**

〒880-0901 宮崎県宮崎市東大淀2丁目1-39  
TEL: 0985-53-2643～5

**鹿児島地方協力本部**

〒890-8541 鹿児島県鹿児島市東郡元町4番1号  
TEL: 099-253-8920 鹿児島第2地方合同庁舎1F

**佐賀地方協力本部**

〒840-0047 佐賀県佐賀市与賀町2番18号  
TEL: 0952-24-2291～3

**大分地方協力本部**

〒870-0016 大分県大分市新川2丁目1番36号  
TEL: 097-536-6271～2 大分合同庁舎内5F

**熊本地方協力本部**

〒862-0971 熊本県熊本市大江4丁目2-21  
TEL: 096-366-1271～3

募集コールセンター 守ろう みんなの国  
**0120-06-3792**  
365日年中無休 受付時間/12:00～20:00

九州防衛局では不測の事態に対応するため、  
夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

(平日は17時15分から翌朝8時30分まで、休日は終日)  
(上記以外の時間帯は各課室直通電話へご連絡下さい)

**夜間及び休日の連絡先**  
電話: (092)483-8832  
FAX: (092)472-1959

編集後記

新年度初の広報「きゅうしゅう」ですが、紙面の変化に気付かれた読者もおられることと思います。今年度は自衛隊の駐屯地や基地等、及びそれを支える周辺自治体にスポットを当てた広報を行いたいと思っています。初回は、陸上自衛隊西部方面隊において、唯一戦車部隊、対舟艇対戦車部隊を擁する玖珠駐屯地と駐屯地が所在する玖珠町を取り上げました。企画の参考にさせていただきますので、本紙に対する御意見等をお聞かせ下さい。次号(9月発行予定)では、海上自衛隊大村航空基地を取り上げる予定です。

ご意見・ご感想

TEL 092-483-8813

mail info@kyushu.rdb.mod.go.jp